

平成26年4月3日(木)
13時30分発表
国土交通省関東地方整備局
港湾空港部

沖ノ鳥島工事事務報告（第17報）

記者発表資料

沖ノ鳥島港湾係留施設築造他工事の建設現場における工事事務（3月30日発生）について、以下のとおりお知らせいたします。本日13時30分に記者レクを実施いたしました。

1. 3月30日の事故発生以後の行方不明者の搜索範囲について：「別紙1」のとおり。
2. 負傷者の搬送について
 - ①3月31日に受注者が派遣した船舶4隻（かいこう、新海丸、風神、博隆丸）が4月4日に現地到着予定。
 - ②派遣した船舶4隻の現在地については、「別紙2」のとおり。
 - ③このうち、新海丸については、現地に残った負傷者2名を載せ、同日中に現地を出発し、負傷者を那覇港に搬送予定。
 - ④新海丸の那覇港到着は4月6日の予定。
 - ⑤負傷者の氏名等は以下のとおり。
 - ・香月 直人（かづき なおと）39歳 山九（株）（二次下請）
 - ・清水善久司（しみず きくじ）38歳 新日鉄住金エンジニアリング（株）（元請）
3. 4月2日に発生したチリ沖地震による津波対応の結果について
 - ①4月2日に発生したチリ沖地震による津波に関して、南西方向に1マイル以上離れた海域に待避したところ。具体的な待避場所は「別紙3」のとおり。
 - ②到達予定時刻の6時30分から7時00分の間を過ぎ、大きな潮位の変化がなかったことから、4月3日8時00分より搜索を再開したところ。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ
東京都庁記者クラブ、埼玉県政記者クラブ

※本資料は関東地方整備局HPにも掲載されております。
<http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/index00000003.html>

問い合わせ先

所属 国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部
担当 本間（ほんま）、阿部（あべ）、小笠原（おがさわら）

電話：045-211-7422
FAX：045-211-0204

搜索範囲図(平成26年4月2日)時点

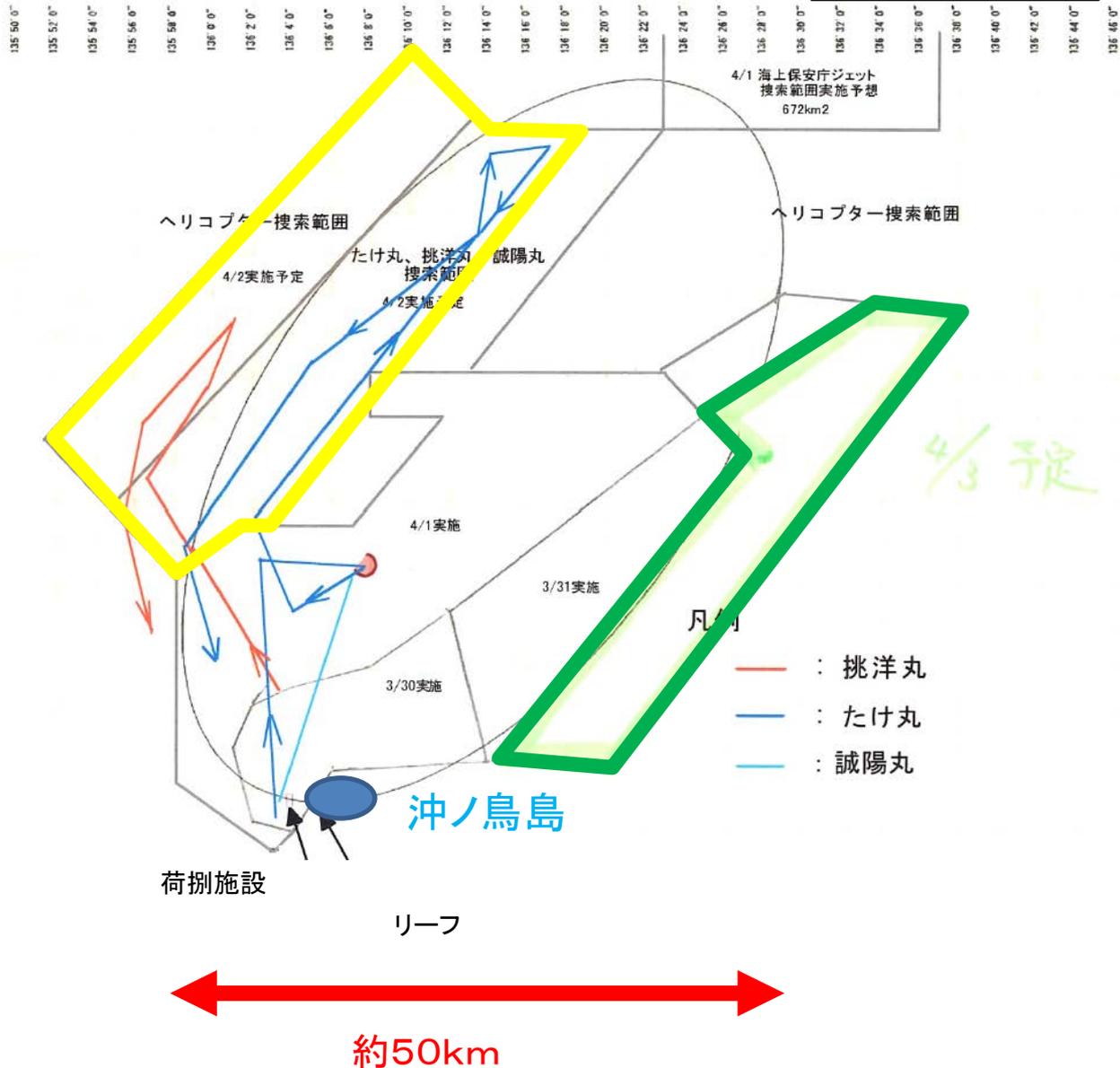
別紙1

4/2搜索予定

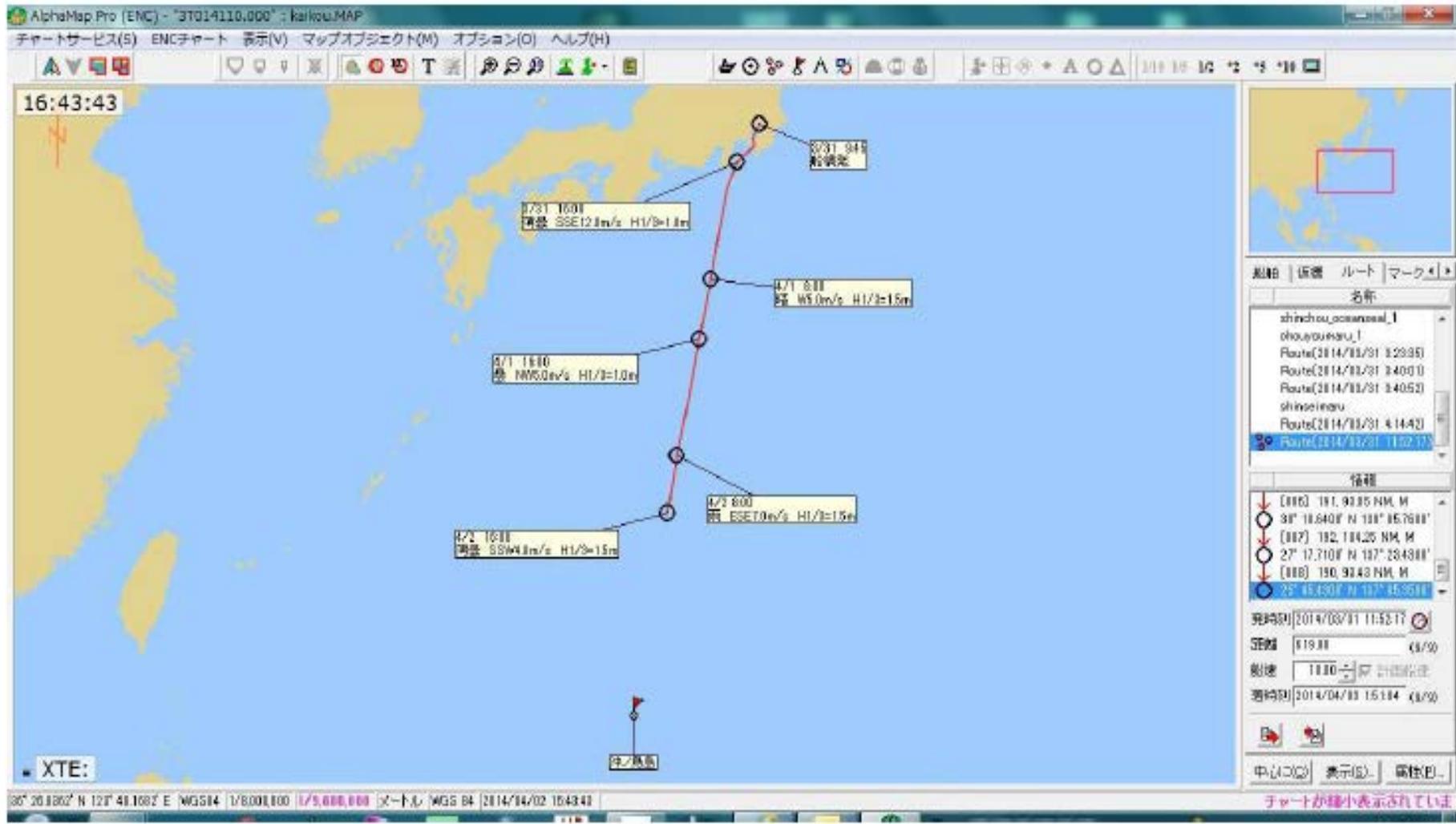
NO	船名	時間	人数	備考
1	第82たけ丸	6:30~16:30	8人	
2	挑洋丸	6:15~17:00	8人	
3	誠陽丸	6:30~8:00	8人	
4	ヘリコプター	7:40~ 10:40,12:30 ~15:40	6人	
5	さんご8号	6:20~16:00	3人	
6	さんご10号	6:20~16:00	4人	
7	マリン3号	7:30~16:30	2人	
8	77号艇	7:20~16:30	6人	
9	風童子	6:20~16:00	2人	

4/3搜索予定

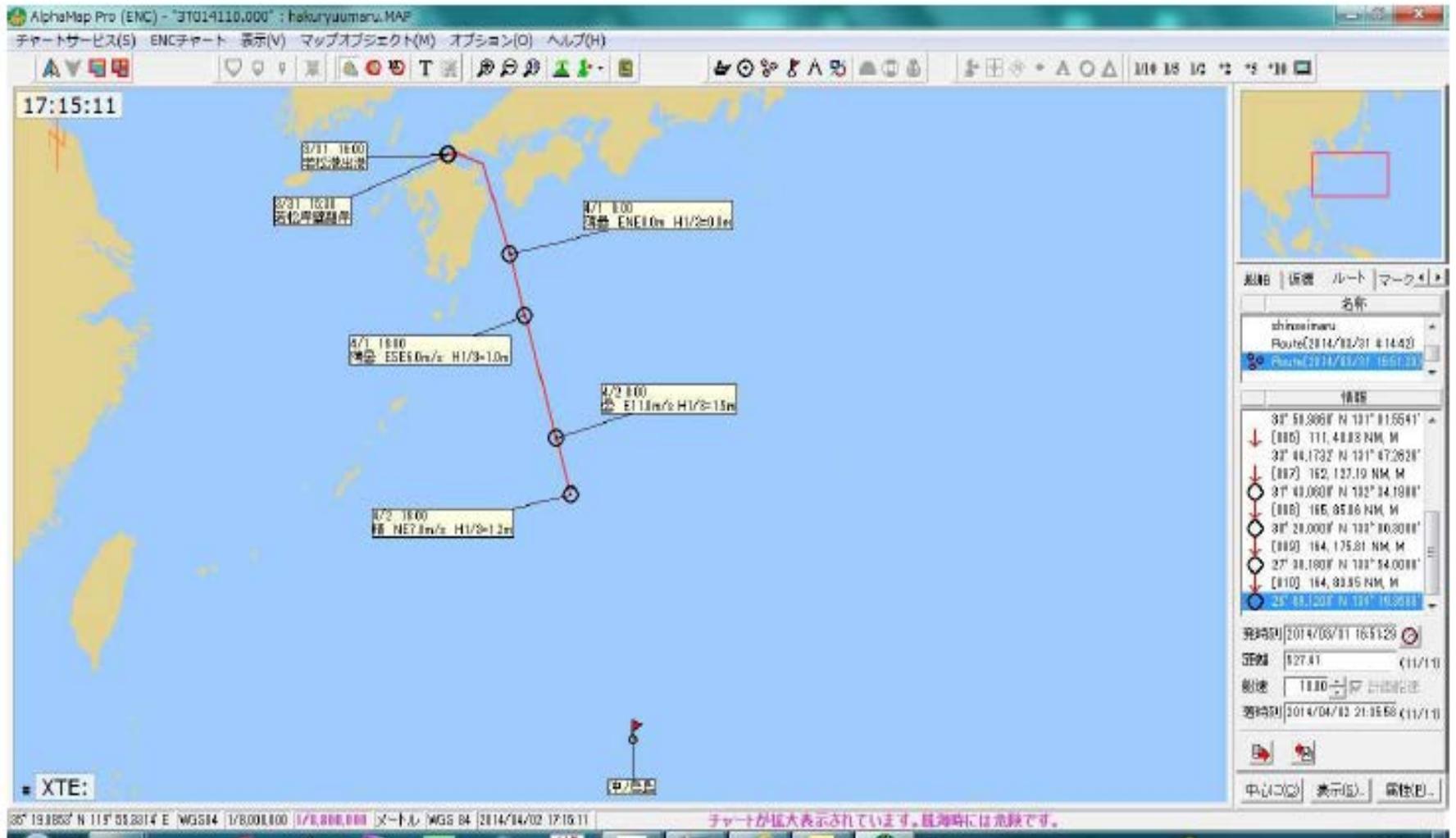
NO	船名	時間	人数	備考
1	第82たけ丸			
2	挑洋丸			
3	日本丸			
4	ヘリコプター			
5	さんご8号			
6	さんご10号			
7	マリン3号			
8	77号艇			
9	風童子			



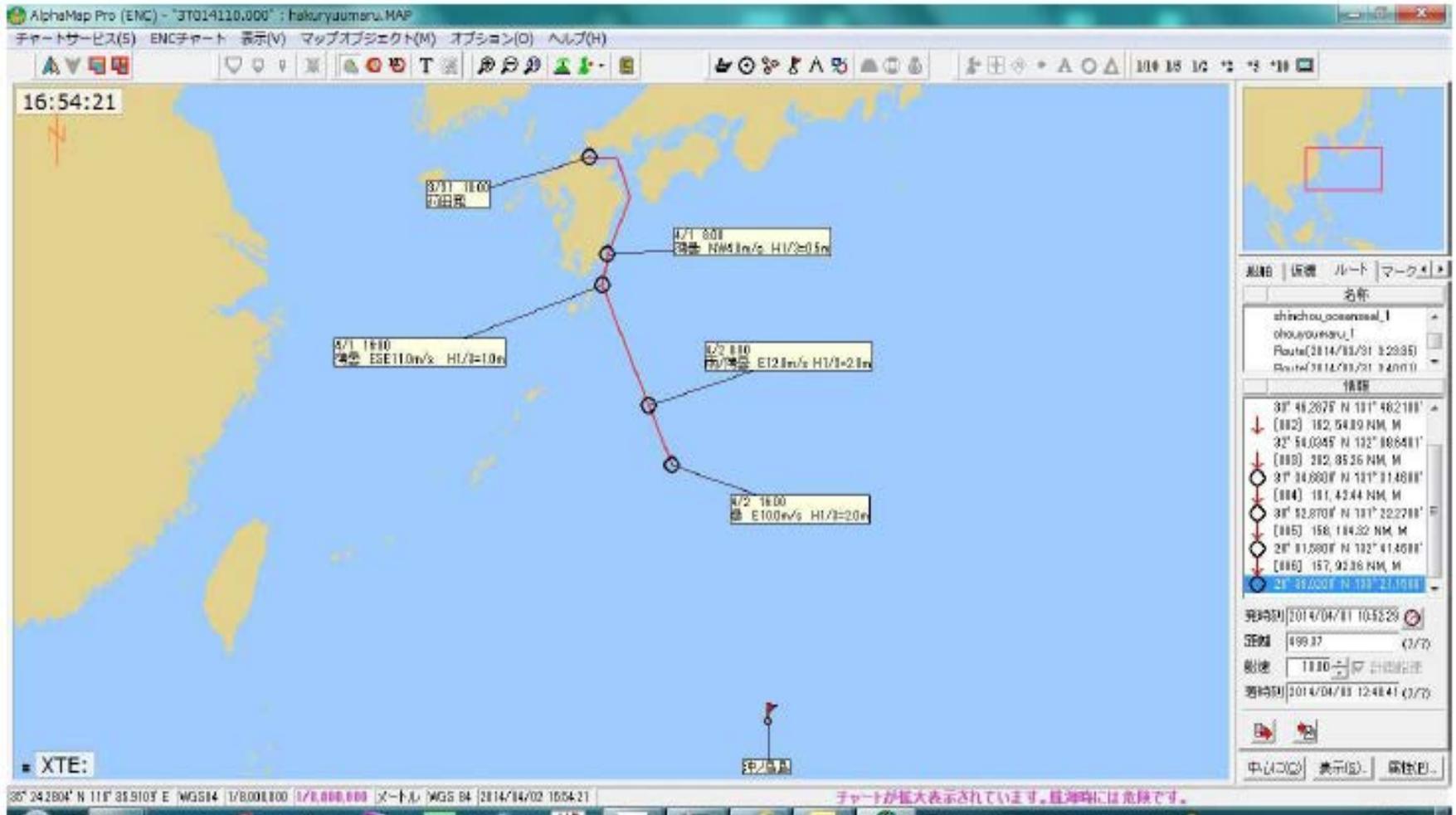
応援船「かいこう」_全体図



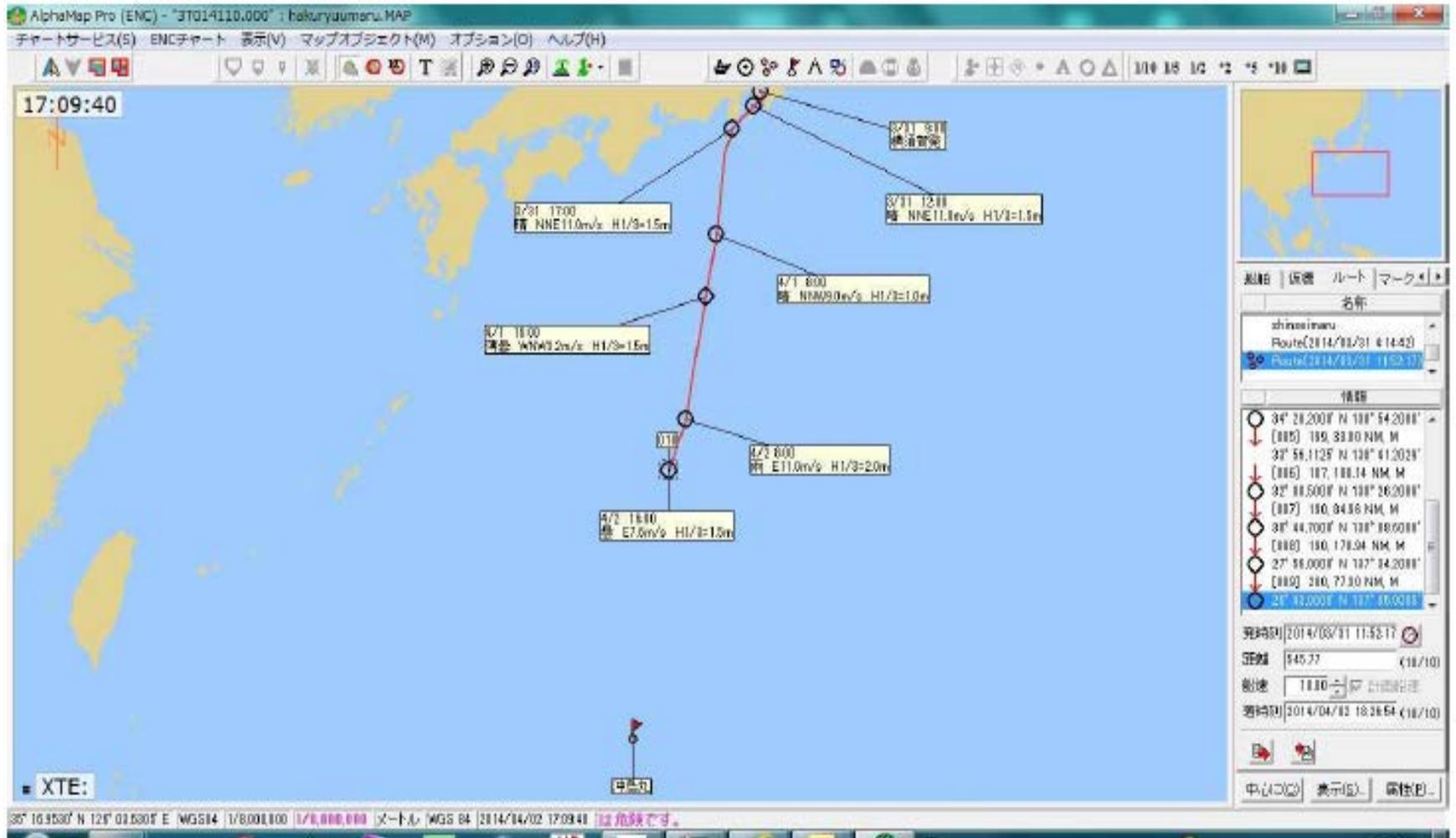
応援船「風神」_全体図



応援船「博隆丸」_全体図



応援船「新海丸」_全体図



沖ノ鳥島工事・船舶待避場所



※荷捌施設から母船・CP-5001ともに1マイル以上離れたところに待避。

報告

- ①津波の来襲に備えて、本日は17:00で作業を終了。
津波到達予想時間が4/3 6:30~7:00頃であることから、津波の状況を見て、捜索を行う。
- ②母船・CP-5001・タグボート・シンキングバージは、荷捌き施設から南西側へ1マイル以上離れた場所で待避する。
- ③小型船舶、ボートは母船、CP-5001に積み込み、固縛する。
- ④裏返しとなった係留施設については、引船の誠陽丸にて流出しないよう保持したまま、荷捌き施設から南西側へ1マイル以上離れた場所で待避する。

